



Installation Wizard を使用した トラブルシューティング

「CDM の構成とアクティブ化」(2-6 ページ)、または「CE の設定とアクティブ化」(2-15 ページ)の手順を実行した後、オンラインになっていない CDN デバイスが Installation Wizard の「Status」カラムに表示された場合は、Installation Wizard を使用してデバイスを再度オンラインにしたり、接続性の問題を調べたりすることができます。

構成設定値の確認

Installation Wizard を使用すると、CDN デバイスの IP アドレスを設定できるだけでなく、ウィザードによって割り当てたアドレスをデバイスが使用しているかどうか確認できます。

CDN デバイスの構成設定値の確認についての詳細は、以降の手順とセクションを参照してください。

CDN デバイスの IP 構成を確認する手順は、次のとおりです。

ステップ 1 Installation Wizard を起動し、「Next」をクリックします。

「Select a Device」ダイアログ・ボックスが表示されます。

ステップ 2 デバイス名 (MAC アドレス、デバイス ID、またはユーザに分かりやすい同等の名前) を使用して、IP 設定値を確認するデバイスを指定します。



(注) 正しく構成されて CDN に接続されているデバイスは、緑色の三角形のアイコンで示され、「Status」カラムには「online」の状況が表示されます。オフラインのデバイスは、数種類のアイコンのいずれかで示され、「Status」カラムにはエラー・メッセージが表示されます。

Installation Wizard が使用する各種の状況インディケータについて詳しくは、表 3-1 を参照してください。

ステップ 3 デバイスのレコードをダブルクリックして、「Device Details」ダイアログ・ボックスを表示します。

ダイアログ・ボックスには、マシンの設定値が表示されます。





ステップ 4 「Device Details」ダイアログ・ボックスに正しくない情報が表示されている場合は、Installation Wizard を使用してデバイスを再構成する必要があります。

- a. 「OK」をクリックして「Device Details」ダイアログ・ボックスを閉じます。
 - b. デバイスのリストからデバイスを選択し、Installation Wizard を使用してデバイスを再構成するために「Next」をクリックします。
 - c. Installation Wizard を使用して CDM デバイスおよび CE デバイスを構成する手順については、再構成する必要があるデバイスのタイプに応じて、「CE の設定とアクティブ化」(2-15 ページ) または「CDM の構成とアクティブ化」(2-6 ページ) のどちらかを参照してください。
-

Installation Wizard のデバイス状況インディケータ

Installation Wizard を使用してデバイスのオンライン状況を表示する際に、特定のデバイスがオンラインになっているかどうか判断するには、状況インディケータを使用します。表 3-1 に、各種の状況インディケータとその意味を示します。

表 3-1 CDN Installation Wizard のデバイス状況インディケータ

| 状況インディケータ | デバイスの状況 | 説明 |
|---|-----------------------|--|
|  | オンライン | デバイスはアクティブであり、エラーのない状態でネットワーク上の他のデバイスと通信しています。 |
|  | 無応答 | <p>デバイスは以前は Installation Wizard と通信していましたが、現在は通信していません。</p> <p>デバイスの電源がオフになったか、LAN から切断されたか、その他のハードウェアやソフトウェア関連の問題が生じている可能性があります。</p> <p>Installation Wizard を使用してデバイスをオンラインにする前に、デバイスがどのような状態になっているか判別してください。</p> |
|  | 要注意 | デバイスはアクティブになっていますが、他の CDN デバイスとの通信に問題が生じています。Installation Wizard を使用してデバイスの設定値を調整し、通信の問題を解消してください。 |
|  | 非互換の CDN ソフトウェア・バージョン | デバイスは古いバージョンの CDN Software Enterprise Solution を実行しており、Installation Wizard と通信できません。旧バージョンの Installation Wizard を使用してこのデバイスと通信するか、または CDN ソフトウェアをバージョン 2.1 以降に更新してください。 |

デバイスのブート・シーケンス

Installation Wizard によって新しく指定または変更された構成設定値を実装する際に、すべての CDN デバイスは同じ手順を実行します。構成プロセスの各ステップは、Installation Wizard の「Configuring」ダイアログ・ボックス(Installation Wizard の最後のステップ)に取り込まれます。

ブート・シーケンスの概要

次に、Installation Wizard を使用した CDN デバイスのブート・シーケンスについて、ステップごとに説明します。

1. ネットワーク設定値が DHCP サーバ(使用している場合)から提供されるか、Installation Wizard を使用して手動で提供されます。
2. ネットワーク設定値が有効で、ネットワーク上の他のデバイスの設定値と競合しない場合は、デバイスに対して CDN の設定値が設定されます。この設定値は、DNS サーバ、プロキシ・サーバ、使用される CDM などです。
3. ネットワークと CDN の両設定値が設定されると、CDN デバイスは CDM に承認要求を送信します。デバイスが CDM または既存の CE である場合は、承認は自動的に行われます。デバイスが新規の CE である場合は、CDN 管理者による承認を待機する必要があります。CDN 管理者は、Device Editor(CDM ユーザ・インターフェイスの「Identification」機能)からアクセスできる「Approval」機能を使用して、デバイスの承認を行います。
4. CDM からの承認が与えられると、デバイスは確認されたネットワークと CDN の構成設定値を使用して自動的に始動し、CDN 上の他のデバイスと接続します。デバイスの状況は「online」に変わります。

ブート・シーケンスの例

次に、CDM と CE の両方の代表的なブート・シーケンスを示します。デバイスがネットワークまたは CDM からの構成情報を待機する際に、このシーケンスはリスト中のいずれかのステップで一時的に停止する場合があります。

```
Beginning boot sequence.  
Forcing restart and re-configuring.  
Waiting for network configuration.  
Trying new network configuration.  
Machine now set to use DHCP.  
Network configuration installed successfully.  
Waiting for CDN configuration.  
Trying new CDN configuration.  
CDN configuration installed successfully.  
Waiting for approval from CDM.  
Processing approval from CDM.  
Waiting for servers to start.  
Starting servers.  
Servers started successfully.  
Running normally.
```

デバイス設定エラー・メッセージ

Configuration failed.

説明 Installation Wizard は、指定された設定値を使用して対象のデバイスを正常に再設定できませんでした。デバイスは、現行の構成設定値を使用して正常に再始動できず、CDN に接続できませんでした。

処置 指定したネットワーク構成と CDN 設定を確認します。次に、Installation Wizard を使用して、有効な構成設定値を指定してデバイスを再設定します。

IP address <IP_address> is already in use by another computer <MAC_address>.

説明 対象の CDN デバイ스에割り当てた IP アドレスは、ネットワーク上の別のマシンによってすでに使用されています。競合しているアドレスと、そのアドレスを現在使用しているデバイスのマシン名 (MAC アドレス) が表示されます。

処置 Installation Wizard を使用して、未使用の IP アドレスを対象のデバイスに割り当て直します。

Missing <required_field_names> for CE configuration.

説明 Installation Wizard によって送信された CE デバイス設定メッセージに、必須フィールドが欠落しています。

処置 これは通常、内部の問題を示しています。Cisco テクニカル・サポートに連絡してください。

Missing <required_field_names> for network configuration.

説明 Installation Wizard によって送信されたネットワーク構成メッセージに、必須フィールドが欠落しています。

処置 これは通常、内部の問題を示しています。Cisco テクニカル・サポートに連絡してください。

Missing CDM info.

説明 対象の CE は接続先の有効な CDM のアドレスを持っていないか、CDM からの承認を待機しています。すべての CE は、ネットワーク上の CDM と関連付けられていなければなりません。

処置 Installation Wizard を使用して、CE が有効な CDM と関連付けられていることを確認します。関連付けられている場合は、CDM を使用して CE を承認します。「Approve」オプションは、対象の CE に対する「Identification」ダイアログ・ボックスの中にあります。

Missing CDN settings.

説明 対象のデバイスがネットワークに接続するために必要な CDN 構成情報が欠落しています。CDN 構成情報は、対象のデバイスが関連付けられる CDM の名前またはアドレス、DNS サーバ情報（DNS サーバを使用する場合）、プロキシ・サーバまたはセキュア・プロキシ・サーバのアドレス（プロキシ・サーバを使用する場合）などです。

処置 Installation Wizard を使用して、DNS とプロキシ・サーバの正しい設定値を使用して対象のデバイスを再設定します。

Missing network settings.

説明 対象のデバイスにネットワーク構成情報が欠落しています。DHCP を使用している場合は、対象のデバイスが DHCP サーバから正しくサービスを受けていません。ネットワーク情報を手動で割り当てている場合は、指定した情報が不完全または不正確です。

処置 Installation Wizard を使用して、正しいネットワーク設定値（IP アドレス、サブネット・マスク、およびゲートウェイ）を指定してデバイスを再構成するか、DHCP サーバにデバイスを再接続します。

Needs attention.

説明 対象のデバイスはオンラインになっていますが、Installation Wizard や他の CDN デバイスと正しく通信していません。考えられる原因は、IP アドレスの競合など環境上の問題です。

処置 デバイスが正しく構成されていることと、デバイスが起動していることを確認します。Installation Wizard や CDN との通信を復旧するには、デバイスをリブートするか、構成設定値を修正する必要があることがあります。

Not responding.

説明 対象のデバイスは、以前に Installation Wizard によって構成され、アクティブになっていましたが、現在はオフラインです。

処置 対象のデバイスの電源がオンになっていることと、デバイスが使用しているネットワーク・アドレスと CDN 構成が、ネットワークに最初に追加されたときのもと同じであることを確認します。必要に応じて、Installation Wizard を使用して構成設定値を変更し、デバイスとの通信を再試行します。

Router <router_IP_address> is not responding.

説明 Installation Wizard を使用して対象のデバイスに対して指定したゲートウェイが応答していません。ルータのアドレスが変更されたか、ルータが正しく機能していない可能性があります。

処置 ルータに対して指定したアドレスを確認し、ルータが正しく機能していることを確認します。必要に応じて、Installation Wizard を使用して別の正常なルータをデバイスに対して指定します。

Sent malformed message.

説明 CDN デバイスから受け取ったメッセージは、予期している形式を使用していません。

処置 これは通常、内部の問題を示しています。Cisco テクニカル・サポートに連絡してください。

Services not started.

説明 Installation Wizard は必要な CDN デバイスまたはサービスを開始できませんでした。

処置 次のファイルに保管されている詳細なエラー・テキストを参照し、Cisco テクニカル・サポートに連絡してください。

```
/sonoma/state/boot.log  
/sonoma/state/log
```

Unable to commit records to library.

説明 Installation Wizard に内部エラーが発生しました。

処置 次のファイルに保管されている詳細なエラー・テキストを参照し、Cisco テクニカル・サポートに連絡してください。

```
/sonoma/state/boot.log  
/sonoma/state/log
```

Unable to start servers!

説明 指定の構成設定値を使用してデバイスを再始動しようとしたとき、Installation Wizard はエラーを検出しました。

処置 次のファイルに保管されている詳細なエラー・テキストを参照し、Cisco テクニカル・サポートに連絡してください。

```
/sonoma/state/boot.log  
/sonoma/state/log
```

デバイスのエラーの解決

Installation Wizard を使用して構成に関する問題を判別でき、さらに解決できることもあります。ただし、トラブルシューティングの際に Installation Wizard が果たす役割は、不正な構成設定値の修正や、LAN 上の他のデバイスと競合している構成設定値の修正に限られます。たとえば、CE の「Status」カラムに「Missing Network settings」と表示されている場合は、Installation Wizard を使用してデバイスに正しいネットワーク構成を割り当てたり、ネットワーク上の DHCP サーバにデバイスを関連付けたりすることができます。

エラー条件によっては、Installation Wizard を使用しても実行できない操作が必要になる場合もあります。このような場合は、Cisco テクニカル・サポートに連絡して問題解決の支援を得ることをお勧めします。

Installation Wizard のエラーの説明については、「デバイス設定エラー・メッセージ」(3-7 ページ)を参照してください。

Installation Wizard を使用してデバイスを再構成する手順は、次のとおりです。

ステップ 1 Installation Wizard を起動し、「Next」をクリックします。

「Select a Device」ダイアログ・ボックスが表示されます。

ステップ 2 注意の必要なデバイスを見つけ、クリックして選択します。

オフラインになっているデバイスは、「status」カラムのメッセージと、「無応答」または「要注意」のどちらかのアイコンによって示されています。デバイス状況インディケータについては詳しくは、表 3-1 を参照してください。

ステップ 3 デバイス・レコードをダブルクリックするか、オフラインのデバイスを選択した状態で「Details」をクリックします。

「Device Details」ダイアログ・ボックスに、デバイスの現在の構成、およびエラー状況が表示されます。この情報を正しい構成設定値と突き合わせて不一致を見つけるか、「Status」カラムを参照して構成の問題に関する情報を調べます。

Installation Wizard の使用中に表示される各種のメッセージについて詳しくは、「デバイス設定エラー・メッセージ」(3-7 ページ)を参照してください。

- ステップ 4** デバイスのリストからデバイス・レコードを選択し、Installation Wizard を使用してデバイスを再構成するために「Next」をクリックします。

Installation Wizard を使用してデバイスを設定する手順については、再設定する必要があるデバイスのタイプに応じて、「CE の設定とアクティブ化」(2-15 ページ) または 「CDM の構成とアクティブ化」(2-6 ページ) のどちらかを参照してください。
